

ハンドチェンジなし！ 1台のロボットによる「段ボールケースの開梱作業」自動化

オークラロボットサプライカンパニー

オークラロボットサプライカンパニーは、1927年創業のマテハンメーカーのオークラ輸送機株式会社を親会社に持ち、オークラ製品の据付工事・メンテナンスを専門に手がけるオークラサービス株式会社内に、2009年に発足致しました。グループ内唯一のSierとしてロボット周辺のソリューション提案をお見積りから設計・工事まで一貫して行っております。

このたび、自社製ロボット・自社製コンベヤのパレタイジングシステムのご提案に加え、新たに、OEM生産ロボットと自社製コンベヤを組み合わせた「段ボール開梱システム」を開発致しました。開梱作業は人手で行っている現場が多く、自動化が難しいとされておりましたが「段ボール開梱システム」は、1台のロボットで段ボールの開梱、製品の取り出し、空箱の破棄までをハンドチェンジすることなく行うことができる画期的なシステムです。このソリューションは、刃物を使う危険作業や人手で行う重作業、そして単純作業から作業者を解放し、さらに、開梱された商品への異物混入防止をも実現します。TOKYO PACK 2022会期中、段ボールカットから空箱の破棄まで常設実演展示致しますので、ぜひオークラロボットサプライカンパニーブースへお立ち寄りください。尚、実演時間は設定せず、開催時間中は常時稼働致します。

